

なごや看護学会誌 利益相反自己申告書（該当者申告用）

（利益相反状態にある個人が提出する必要があります）

なごや看護学会 理事長殿

筆頭著者氏名： _____

論文題名： _____

投稿時から過去 1 年間に発表内容に関する開示すべき利益相反がある場合、該当する項目の□に☑し、企業等の名称を記載する

項目	金額など	有の場合、企業等の名称
<input type="checkbox"/> 1. 役員・顧問職による報酬	年間 100 万円以上	
<input type="checkbox"/> 2. 株式による利益	年間 100 万円以上、あるいは全株式の 5%以上を所有	
<input type="checkbox"/> 3. 特許権使用料	権利使用料が年間 100 万円以上	
<input type="checkbox"/> 4. 講演料	年間合計 50 万円以上	
<input type="checkbox"/> 5. パンフレット等執筆の原稿料	年間合計 50 万円以上	
<input type="checkbox"/> 6. 受託研究費・共同研究費の提供	年間総額が 200 万円以上	
<input type="checkbox"/> 7. 奨学（奨励）寄付金の提供	年間総額が 200 万円以上	
<input type="checkbox"/> 8. 企業等が提供する寄付講座の所属	企業等からの寄付講座に所属している	
<input type="checkbox"/> 9. 研究とは直接無関係な旅費、贈答品などの受領	年間 5 万円以上	
<input type="checkbox"/> 10. その他 申告基準以下や、関係者（配偶者、扶養が必要な未成年の子、生計を一にする一親等までの親族）の経済活動で、申告者本人が利益相反状態にあると判断する事項		

本利益相反自己申告書は論文発表後 3 年間保管されます

上記に該当する支援を受けた（利益相反である）旨について、申告致します。

申告日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

著者氏名（自署） _____

筆頭著者氏名 _____